

虹のなかま

つながるころ、地域とともに

総合病院 岡山協立病院

Vol.240

2025. 11 月号

65年の感謝を、未来へつなぐ1日

—NEXT STAGE— 未来へつなぐ健康フェスティバル2025
11月23日(日) 10～15時 in 岡山協立病院 ◆入場無料

岡山協立病院は今年、創立65周年を迎えます。その節目に、地域の皆さまへの感謝を込めてフェスティバルを開催します。病院や駐車場を舞台に、健康チェックからエンターテインメント、グルメや交流まで、まるごと楽しめる特別な1日を過ごすことができます。世代を超えて参加できますので、ぜひおこしください。

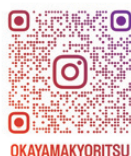
■家族で楽しむグルメとエンターテインメント

フェスティバルの注目の1つは、子どもたちに大人気の「キミとアイドルプリキュア♪ショー」です。テレビでおなじみのヒロインたちが登場し、会場を大いに盛り上げます。小さなお子さまから保護者まで、家族で夢中になれるステージです。さらに岡山中で大人気のキッチンカーが並ぶ「食の広場」も用意。地元グルメや季節の味覚に加え、フェスならではの食体験が楽しめます。「おいしい!」「うれしい!」「楽しい!」がそろったイベント限定の特設ブースは、大人も子どもも笑顔になること間違いなしです。

■病院がまるごと学びと遊びのステージに

病院を活かした企画として、健康チェックも用意しています。楽しみながら健康を見直すきっかけになるとともに、病院の医療スタッフと直接交流できる貴重な機会です。また、子ども向けには医療職業体験を用意。ミニ白衣に身を包み医療現場を体験することで、未来の夢をふくらませることができます。さらにあの人気ゲーム機などの豪華景品が当たるガラポン抽選会など、ここでしか味わえないプログラムが盛りだくさん! 病院が「学びと遊びのテーマパーク」に変わる1日をお楽しみください。

詳しくは公式インスタグラム
をご参照ください



OKAYAMAKYORITSU

飲食店



BURGER BOX B&M



石窯パン工房のひげ
赤穂店



SATISFACTION CURRY&CAFE



芋屋 蜜の月 飲食本店



小屋珈琲



Queenie cake



カジュアルダイニング Oals



野人ファーム
「アイノボット」



松家製麺



にのみ茶屋



たこ焼 BAR REEF



岡山プラザホテル
あんぱん堂



MOTOWN TACOS



Saborosa

キミとアイドルプリキュア♪ショー



©ABC-A・東映アニメーション

時 間 ① 11:20～ ② 13:55～ 観覧無料
場 所 第2駐車場メインステージ

お客様駐車場のご案内

岡山協立病院前テニスコート (約50台)
岡山協立病院前タクシー会館 (約30台)
岡山ガス (約40台)
岡山協立保育園 (約30台)

*駐車場に限りがあるため、公共交通機関をご利用いただくか、乗り合わせにご協力ください。



屋上庭園、癒やしとリハビリの場として進化

北館2階病棟デイルームの東側にある屋上庭園が、リハビリテーション部の提案によりリハビリに活用できるよう畑と芝生広場に生まれ変わりました。

■ねらい

この一新した屋上庭園は入院患者さんの憩いの場としてだけでなく、畑では①身体機能の向上 ②認知機能、注意力の改善 ③心理的効果 ④社会参加、交流などの効果が得られます。また芝生広場においては、①歩行、バランス訓練 ②屋外活動への拡張 ③休養、リラクセスの場としての効果が期待できます。医学的な根拠とあわせて心理的・社会的にもよい効果が見込まれます。



一新した屋上庭園

■屋上庭園が生まれ変わるまで

まず傷んでいたウッドデッキを取り外し、人工芝を敷き、園芸土と肥料で畑を作りました。苗植え後の水やりや草抜きなどは患者さんに行っていました。



以前の様子

■実りのうれしさ

全9種類の夏野菜に挑戦した結果、この夏の猛暑や害虫により失敗に終わったものもありました。実った野菜は患者さんに、機能訓練の一環として収穫していただきました。「実った!」「収穫できた!」という喜びや達成感は身体的なリハビリだけでなく、心のリハビリにもつながっています。畑作業は体を動かす意欲を高めながら、患者さん同士のあたたかな交流も自然に生みだしてくれます。

■患者さんのやすらぎの場となるように

患者さんの中には畑をされていた、また現在されている方も多数おられます。リ（再び）ハビリテーション（適した所に）の一つとして畑作業があり、身体機能訓練、動作訓練はもちろんのこと、心の活力を高める場所としても今後提供ができればと考えています。

緑と風に癒やされ、土に触れるひとときから入院生活の中に小さな楽しみややすらぎを見つけてもらえるように、ここから新しいつながりと笑顔が広がっていくようめざします。



リハビリテーション部のスタッフたち

